

# 6月は土砂災害防止月間 ～みんなで防ごう土砂災害～

近年、台風やゲリラ豪雨により全国で土砂災害が発生しています。土砂災害から身を護るためには、

**「日頃からの備え・早めの避難」**が最も大切です。

平常時から意識を高め、家庭・地域で土砂災害への備えについて考えておきましょう！

## ●土砂災害の危険区域があることを知っていますか？（住んでいる場所を確認する）

本市では、土砂災害の危険区域を示した「都留市土砂災害ハザードマップ」を作成し、各戸に配布いたしました。市ホームページ内『防災情報』からもご覧いただけます。

[http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info\\_id=29580](http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=29580)

自宅やお住まいの地区の危険箇所を今一度、確認しておきましょう。

ハザードマップは危機管理担当でも配布していますので、ご希望の方はお問合せください。



**黄色の枠** ⇒ 土砂災害警戒区域 (イエロゾーン)

土砂災害発生時、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがある土地の区域

**赤色の枠** ⇒ 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

警戒区域のうち土砂災害発生時に建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがある土地の区域

## ●逃げるタイミングはいつ？《重要なのは、早めの自主避難の判断！》

「長時間降り続く雨だな」と感じたら、まず、情報収集を行ってください。自主避難の判断材料となる情報は、防災無線・テレビ(NHKのデータ放送)・メールなどを通じて提供されます。

### 自主避難の判断に活用できる市や県からの情報例

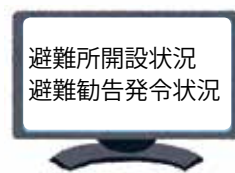
- ◎避難準備情報、避難勧告、避難指示の発令について(防災無線やNHK データ放送など)
- ◎「土砂災害警戒情報」の発令について(防災無線や県災害情報メール)
- ◎避難所開設・閉鎖情報について(防災無線、NHK データ放送、ツイッターなど)
- ◎「県土砂災害警戒情報システム」「県河川情報システム」など(インターネット)



市防災ツイッター・防災メール



防災無線



テレビ(NHKのデータ放送)



インターネット

## ●大雨・台風時の市・県の情報提供対応

- ◎大雨により、土砂災害の危険度が高まると…
  - ・県と気象台⇒「土砂災害警戒情報」の発令
  - ・市⇒「避難勧告等の発令」「避難所の開設」
 防災無線などで市民の皆様にご注意を促します。
- ◎しかし、市からの情報が出ていなくても…

全国的にも、市からの避難勧告などの情報が出る前に災害が発生している事例もあります！



**早めの自主避難の判断が重要！！**  
(最寄りの避難所などへ避難)

【問合せ先】

総務課 危機管理担当 ☎(46)0111(直通)